

令和元年度法人本部事業報告

1. 社会福祉法人ふじの園基本理念

『キリストの愛と光によって導かれた子どもたちの尊厳と幸福を目指します』

私たちは、キリストの愛に倣い、子どもたち一人ひとりをかけがえのない存在として受け止めます。そして、子どもたちが自分らしく幸せに生きていくことができるように、いつでもどんな時でも子どもたちを支えていきたいと願っています。

2. 事業概況

社会福祉法人制度改革が本格的に動き出して 3 年が経過しました。私たちは、改革の主旨を理解し社会福祉法人が公益性の高い社会福祉事業を担っていることを自覚し、更に提供しているサービスの質を高め地域の福祉ニーズに応えていかなければならないと思っています。

令和元年度の法人の主な取組みは、一関藤保育園が進めている園舎改築工事や保育園から認定こども園への移行のための理事会を開催するなど各施設の課題等について協議してきました。一関藤保育園の改築については、工期に若干の遅れがあったものの令和 2 年 2 月に竣工し、直後から新園舎で保育を始めることができました。併せて、認定こども園への移行についても令和 2 年 3 月 27 日に岩手県から設置認可が下り、同年 4 月 1 日から認定こども園へ移行する予定です。

法人全体として、一関藤保育園の園舎改築工事をもって大規模な施設整備が終了する見通しから更に地域の福祉ニーズに応えるための新しい事業を検討しているところです。また、法人本部（事務局）の組織体制を強化することが急務であることから令和 2 年度から法人本部に次長職を配置する予定です。今後は、法人本部が中心となり各施設の課題や職員教育を施設と一体となって進めていきたいと考えています。

令和元年 12 月以降、新型コロナウイルス感染症の発生が報告されて以来、世界各地で感染が拡大し日本においても感染者が拡大している状況にあります。新型コロナウイルスによる感染拡大は、社会構造や経済活動、生活様式にも様々な影響を与えています。法人としても予定していた理事会等が延期になるなど業務に支障をきたしていますが、利用者や職員の安全を守ることを最優先に今後も柔軟に事業を推進していきたいと考えています。

3. 理事会の開催状況

法人の業務が円滑に推進されるように必要に応じて理事会を次のとおり開催しました。

期 日 開催数	出席者数	主 な 内 容
4 月 26 日 臨 時 (第 1 回)	理事 6 名 監事 2 名	1. 決議事項 (1) 一関藤の園及び一関藤保育園職員就業規則の一部改正について (2) 一関藤の園及び一関藤保育園嘱託職員等就業規則の一部改正について (3) 仮称「認定こども園一関藤保育園」改築工事について ① 改築工事に係る収支計画案について

期 日 開催数	出席者数	主 な 内 容
		② 改築工事に係る今後のスケジュール案について ③ 改築工事に係る指名競争入札理由と指名業者の選定案について ④ 改築工事の指名競争入札に係る予定価格を理事長に一任することの承認について ⑤ 改築工事に係る指名競争入札の執行案について ⑥ 改築工事に係る指名競争入札による落札者との契約を理事長に一任することについて
5 月 29 日 定 時 (第 1 回)	理事 6 名 監事 2 名	1. 報告事項 (1) 平成 30 年度の各施設の苦情解決事業の結果について (2) 評議員選任・解任委員会の結果について (3) 仮称「認定こども園一関藤保育園」改築工事に係る指名競争入札の結果について (4) 仮称「認定こども園一関藤保育園」改築工事に係る設計監理業務委託契約について 2. 決議事項 (1) 平成 30 年度各事業報告及び各決算報告について 監事監査報告 (2) 仮称「認定こども園一関藤保育園」改築工事に係る実施設計業務委託契約の延長について (3) 仮称「認定こども園一関藤保育園」改築工事に係る資金収支案について (4) 仮称「認定こども園一関藤保育園」改築工事に伴う各種積立金の目的外使用と繰入案について (5) 一関藤保育園から仮称「認定こども園一関藤保育園」への移行について (6) 令和元年度定時評議員会の招集案について
6 月 14 日 臨 時 (第 2 回)	理事 6 名 監事 2 名	1. 報告事項 (1) 仮称「認定こども園一関藤保育園」改築工事に係る契約の締結について ① 建築工事に係る請負契約の締結について ② 監理業務委託契約の締結について ③ 実施設計業務委託変更契約の締結について 2. 決議事項(1) 社会福祉法人ふじの園理事長の選定について (2) 社会福祉法人ふじの園常務理事の任命について (3) 令和元年度資金収支補正予算案について

期 日 開催数	出席者数	主 内 容
11 月 12 日 定 時 (第 2 回)	理事 6 名 監事 2 名	1. 報告事項 (1) 一関藤保育園及び一関藤の園に係る県南広域振興局指導監査課による指導監査結果と是正改善結果について (2) 理事長の職務執行状況の報告 (3) 一関藤の園に係るマリア院の改修工事に係る工事請負契約の締結について (4) 社会福祉法人ふじの園と熊本弁護士との法律顧問契約の締結について (5) 仮称「認定こども園一関藤保育園」改築工事の進捗状況について (6) 一関藤の園に係る家庭的養育推進計画について 2. 決議事項 (1) 社会福祉法人ふじの園嘱託職員等給与規程の一部改正について (2) 一関藤保育園運営規程の一部改正について (3) 仮称「認定こども園一関藤保育園」改築工事に伴う基本財産の処分について (4) 令和元年度法人本部及び施設の資金収支補正予算について (5) 令和元年度第 1 回臨時評議員会の招集案について
11 月 28 日 臨 時 (第 3 回)	理事 6 名 監事 2 名	1. 報告事項 (1) 仮称「認定こども園一関藤保育園」改築工事の進捗状況について 2. 決議事項 (1) 仮称「認定こども園一関藤保育園」改築工事に係る収支予算案について (2) 一関藤の園に係る積立金の取崩案と一関藤保育園への繰入案について (3) 令和元年度各施設の資金収支補正予算案について
1 月 22 日 臨 時 (第 4 回)	理事 6 名 監事 2 名	1. 報告事項 (1) 仮称「認定こども園一関藤保育園」改築工事について ① 改築工事の進捗状況について ② 現園舎の基本財産処分に係る一関市の承認について ③ 一関市からの補助金の決定について (2) 一関藤の園に係る職員の不祥事案とその要因及び改善策について 2. 決議事項 (1) 一関藤保育園職員就業規則及び一関藤保育園嘱託職員等就業規則の一部改正案について (2) 仮称認定こども園一関藤保育園園則(運営規程)の制定案について

期 日 開催数	出席者数	主 な 内 容
3 月 16 日 臨 時 (第 5 回)	理事 5 名 監事 2 名	1. 審議事項 (1) 職員による入所児童への不適切な関わりの不祥事案について (2) 一関藤の園職員による不祥事案に係る一関市の聞き取り調査結果について
3 月 26 日 定 時 (第 3 回)	理事 6 名 監事 2 名	1. 報告事項 (1) 理事長の職務執行状況の報告 (2) 法人本部及び施設の組織体制の強化について (3) 社会福祉法人ふじの園従業員懲戒審査委員会の結果について 2. 決議事項 (1) 令和元年度法人本部及び各施設の資金収支補正予算案について (2) 令和 2 年度法人本部及び各施設の事業計画案について (3) 令和 2 年度法人本部及び各施設の当初予算案について (4) 令和 2 年度施設拠点区分から法人本部拠点区分への繰入案について (5) 社会福祉法人ふじの園法令遵守の取組みについて (6) 外部から任用の運営管理者等の給料月額の方法に関する基本事項案の承認について

4. 評議員会の開催状況

法人の議決機関として評議員会を次のとおり開催しました。

期 日 開催数	出席者数	主 な 内 容
6 月 14 日 定 時 (第 1 回)	評議員 6 名 欠席 1 名	1. 報告事項 (1) 平成 30 年度法人本部及び各施設の事業報告について 2. 決議事項 (1) 平成 30 年度法人本部及び各施設の決算報告について 監事監査報告 (2) 社会福祉充実計画について (3) 新理事・監事の選任について
11 月 27 日 臨 時 (書面)	評議員 7 名	一関藤保育園の現園舎の処分について、評議員から書面による同意の意思表示を得たことから決議があったものとみなされました。 1. 決議があったとみなされた事項 (1) 仮称「認定こども園一関藤保育園」改築工事に伴う基本財産の処分について

5. 監事による監査

期 日	出席者数	主 な 内 容
令和元年 5月21日	監事 2名	平成30年度事業・決算監査及び平成31年3月分の出納調査
令和元年 8月27日	監事 2名	令和元年6月分の出納調査
令和2年 2月6日	監事 2名	平成元年12月分の出納調査

6. 会計事務所による監査

監査実施者	主 な 内 容
熊谷税務会計事務所	毎月1回、拠点区分ごとに元帳及び月次試算表の精査 伝票と証憑書類の突合

7. 県南広域振興局及び一関市による指導監査

実施日	監査機関	対象施設	結 果 内 容
令和元年 7月24日	県南広域振興局	一関藤保育園	文書指摘事項1件・口頭指摘事項1件
令和元年 9月18日	〃	一関藤の園	なし
令和2年 1月21日	一関市	法人	文書指摘事項2件
令和2年 3月9日～10日	県南広域振興局及び一関市	法人	文書指摘事項6件

8. 登記関係

登記日	主 な 内 容
令和元年6月18日	資産総額の変更登記 平成31年3月31日変更 資産総額 16億8,053万7,017円を16億9,936万4,487円に変更
令和元年6月24日	役員に関する事項 令和元年6月14日重任

9. 苦情解決体制

	苦情受付担当者	苦情解決責任者	第三者委員	受付件数
法人本部	渡部 俊幸（法人事務局長）	中西 秀吉（法人理事長）	石津 幸作（民区区长） 鈴木美樹子（大学教授） 西田 泰樹（地域代表）	なし
一関藤の園	佐藤 道也（基幹的職員） 狩野 友紀子（児童指導員）	渡部 俊幸（園 長）	小山 峯雄（地域代表） 長尾 美恵子（民生委員）	8件
一関藤保育園	渡邊 久美子（副園長）	斎藤 志華子（園 長）	久保田文吾（歯科医師） 米田 剛史（公務員）	1件

10. 令和元年度苦情解決処理状況の概要

事業所名	申 出 人	人 員	苦情の内容（件数）				処 理 数		
			虐待・放 置・脅迫・ 詐欺等	ケアの内容 に関わる 事 項	個人の嗜 好・選択に 関わる事項	その他	施設・事 業所内で 解決した もの	第三者委員 （会）の助 言等を得た もの	施設・事業 所内で解決 にいたらな かったもの
法 人 本 部	0	0							
一 関 藤 の 園	8	8		8			8		
一関藤保育園	1	1				1	1		
計	9	9		8		1	9		

11. 情報公開

	役 員 名 簿	財 産 目 録	事 業 計 画 書	事 業 報 告 書	第 三 者 評 価 結 果	苦 情 処 理 結 果	貸 借 対 照 表	資 金 収 支 報 告 書	事 業 活 動 計 算 書
関 覧	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ホームページ	○	○	○	○	○	○	○	○	○
広 報 誌 (一関藤の園)			○	○				○	○

12. 社会福祉充実計画の変更（平成 29 年度～令和 3 年度）

(1) 基本的事項

法人名	社会福祉法人ふじの園		法人番号		4 0 0 5 - 0 5 - 0 0 0 3 4 3				
法人代表者氏名	中西 秀吉								
法人の主たる所在地	岩手県一関市山目字館 2 番地 5								
連絡先	0 1 9 1 - 2 3 - 1 5 4 4								
地域住民とその他の関係者への意見聴取年月日	平成 年 月 日								
公認会計士・税理士等の意見聴取年月日	令和元年 5 月 2 2 日								
評議員会の承認年月日	令和元年 6 月 1 4 日								
会計年度別の社会福祉充実残額の推移 (単位：千円)	残額総額 (平成 28 年度末現在)	1 か年度目 (平成 29 年度末現在)	2 か年度目 (平成 30 年度末現在)	3 か年度目 (令 和 元 年 度末現在)	4 か年度目 (令和 2 年度末現在)	5 か年度目 (令和 3 年度末現在)	合計	社会福祉充実事業未充当額	
	232, 000 千円	228, 450 千円	203, 280 千円	203, 280 千円	0 円	0 円		0 円	
	うち社会福祉充実事業費 (単位：千円)				▲203, 280 千円	0 円	0 円	▲203, 280 千円	
本計画の対象期間	平成 29 年 4 月～令和 4 年 3 月								

(2) 事業計画

実施 時期	事業名	事業種別	既存・新規の別	事業概要	施設整備 の有無	事業費
1 か年 度目						0
						0
2 か年 度目						0
						0
3 か年 度目	一関藤保育園園舎改築	社会福祉事業	新規	園舎の改築費用の一部	有	203,280 千円
4 か年 度目						
5 か年 度目						
合計						203,280 千円

※ 一関市より承認社会福祉充実計画の変更の承認（平成 30 年 6 月 28 日付）

令和元年度一関藤の園事業報告

1. 一関藤の園基本理念・基本方針・養護目標

・社会福祉法人ふじの園基本理念

『キリストの愛と光によって導かれた子どもたちの尊厳と幸福を目指します』

・一関藤の園基本理念 『祈りと感謝の心』

私たちは、キリストの愛の精神に基づき、子どもの生命と人権を守り、自己実現と自立のために継続的な養育を通して子どもの最善の利益の実現をめざします

・養護方針

私たちは、日本国憲法、児童憲章、児童の権利に関する条約、児童福祉法の精神を尊重しキリスト教の理念である愛と平和と平等をもとに子どもの育ちを保障し次に掲げる養護方針を実践します

- (1) 私たちは、家庭的養護と子ども一人ひとりのニーズに応じた養育をおこないます
- (2) 私たちは、子どもの発達を保障し自立支援の充実につとめます
- (3) 私たちは、子どもの心身の回復をめざした支援をおこないます
- (4) 私たちは、家族との信頼関係を築き連携・協働した支援をおこないます
- (5) 私たちは、継続的な支援と連携アプローチによる支援をおこないます
- (6) 私たちは、ライフサイクルを見通した支援をおこないます

・養護目標（めざす子ども像）

自己実現のために個性や可能性を最大限に発揮して未来を切り開く子ども

- (1) 『ありがとう』と言える子どもの育成
(素直に感謝の気持ちを表現できる子ども)
- (2) 『ごめんなさい』と言える子どもの育成
(素直に自分のおこないを振り返ることができる子ども)
- (3) 『お願いします』と言える子どもの育成
(良好な人間関係を築くことができる子ども)

2. 施設運営関係

- 1 計画の基本理念 「職員の協働による養育の質の向上と施設機能の強化」
- 2 計画の基本目標
 - (1) 施設運営管理関係「職員・利用者・地域の満足度を高める施設づくり」
 - (2) 養育関係「利用者の満足度を高める養育・支援の仕組みづくり」
 - (3) 人事・労務・研修関係「職員の働きがい高める職場づくり」

2019年度施設運営管理の基本目標 『職員・利用者・地域の満足度を高める施設づくり』

【2019年度施設運営の総括】

2019年度は、職員・利用者・地域の満足度を高める施設づくりを基本目標とし重点施策として①安心・安全・安定した施設づくり、②権利擁護の実践、③サービスの向上に向けた取り組み、④地域貢献の推進とネットワークの強化を掲げ事業を推進しました。特に成果の見られる点としては地域のニーズに応えられる体制作りが徐々に強化され、あんしんサポート事業、要保護児童対策地域協議会への協賛やショートステイ事業の積極的な受け入れを実施したことにより地域における施設の役割が明確になってきました。課題としては、権利擁護の実践について意識向上の取り組みが不十分であり、今後は園内研修を定期的に行い、日常的に自己・他者チェックの実施し、より不適切な関わり防止に施設全体で取り組みます。施設整備関係では、平成29年4月から心理療法や実習生宿舎に使用しているマリア院の室内の壁の塗装及び床の張替え、トイレと浴室の改修工事を実施しより快適なスペースになりました。今後は高校生の自活訓練にも活用します。

2-1(1) 2019年度の施設運営重点施策の自己評価

	重点施策項目	評価	具体的な成果や問題点・課題
1	安心・安全・安定した施設作り	B	リスクマネジメント委員会、安全委員会が中心になり、毎月の避難訓練、聞き取りを実施して事故防止、防災対策に取り組んできました。今後はヒヤリハットの検証など全体的な取り組みによる周知が課題です。
2	権利擁護の推進	C	年間を通してチェックリストに取り組んできましたが、その後の展開への取り組みが不十分でした。日常的に自己評価を行い日々の関わりについて見直し出来るシステムの構築が必要です。
3	サービスの向上に向けた取り組み	B	前回の第三者評価受審で得られた課題（退園後の支援体制等）については担当者を設置して取り組みました。2020年度は自主評価を全職員で計画的に取り組めます。
4	地域貢献の推進とネットワークの強化	A	ショートステイ事業・あんしんサポート事業等地域の子育てニーズに積極的に対応してきました。今後も地域のニーズに応えていく体制を強化します。

※評価 A・・・十分な取り組みができた B・・・ほぼ取り組めた C・・・取り組みが不十分であった

2-2) 2019年度の主な出来事

日 時	主 な 出 来 事
4 月 1 日	本園入所児童 39 名、地域小規模児童養護施設 6 名、計 45 名でスタート
4 月 9 日	消防機器点検
4 月 29 日	園遊会
5 月 8 日	職員健康診断（予防医学協会）
5 月 11 日	胆江地区里親総会
5 月 15 日	開園記念日
5 月 21 日	法人監事による決算監査
5 月 29 日	法人定時理事会（事業報告・決算の承認他）
5 月 29 日	一関児童相談所との連絡会議
6 月 7 日	岩手県社会的養育推進検討会（7/11、8/9、1/30）
6 月 14 日	法人定時評議員会
6 月 19 日	メンタルヘルス研修会(7/3)
7 月 17 日	C A P 職員ワークショップ
7 月 30 日	転地養護（～31 日）
8 月 14 日	卒園生との交流野球大会
8 月 17 日	ライオンズ夏祭り
9 月 7 日	C A P 小学生ワークショップ（～8 日）
9 月 9 日	奥州市里親制度説明会
9 月 18 日	県南広域振興局による指導監査
10 月 10 日	藤聖母園職員研修受入（～11 日）
10 月 16 日	宮城教育大学 植木田潤先生講話
10 月 23 日	嘱託医菊地委員講話
10 月 25 日	奥州市民生委員 15 名見学
10 月 28 日	一関市里親制度説明会
11 月 2 日	特別養護老人ホーム福光園訪問
11 月 12 日	法人定時理事会
11 月 20 日	佐藤守也神父 聖書研究会
11 月 23 日	岩手山オータムキャンプ（～23 日）
12 月 14 日	クリスマス会（25 日 こどもクリスマス会）
12 月 20 日	岩手県競馬組合来園
2 月 3 日	イオン一関節分ボランティア・寄付
2 月 13 日	エンジェルサポート巣立ちセミナー
3 月 11 日	新年度体制発表
3 月 28 日	ホーム移動

2-③ 会議・委員会の開催状況

会 議 名	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
職 員 会 議	4/10	5/8	6/5	7/3	8/21	9/4	10/2	11/6	12/4	1/22	2/12		11
ケ ー ス 検 討 会 議	4/17						10/9						2
自 立 支 援 会 議				7/10									1
企 画 委 員 会	4/17	5/15	6/5	7/3	8/21	9/4	10/2	11/13	12/4	1/22	2/12		11
リ ス マ ネ 委 員 会	4/24	5/22	6/12		8/28		10/23				2/19		6
給 食 委 員 会	4/24			7/17				11/20					3
安 全 委 員 会			6/5			9/25		11/20			2/26		4
感染症対策委員会		5/22			8/28								2
性 教 育 委 員 会	4/17	5/22								1/29			3
苦情等解決委員会		5/23			8/28			11/13			2/12		4
広 報 委 員 会	4/17			7/17			10/9	11/13					4

※ 他に主任会議・ホーム会議・学習支援委員会・環境整備委員会を適宜開催

2-④ 関係機関との連絡会議等の状況

日 時	機 関 名	参加職員	会 議 の 内 容
2019. 5. 11	胆江支部里親会	1	総会に出席し意見・情報交換
2019. 5. 29 2019. 11. 6	一関児童相談所	27 12	入所児童について意見・情報交換
2019. 6. 12	岩手県福祉総合相談センター	10	入所児童について意見・情報交換
2019. 9. 30	両磐支部里親会役員会	1	里親制度説明会等の打合せ
2019. 10. 28	宮古児童相談所	2	入所児童について意見・情報交換
年 4 回	岩手県社会的養育推進検討委員会	1	岩手県社会的養育推進計画の進捗状況等
年 1 回	里親委託等推進委員会	1	里親委託推進の意見・情報交換
年 3 回	山目小学校との連絡協議会	関係職員	児童についての定期的な意見・情報交換
年 3 回	山目小学校評議員会議	1	小学校の運営等に関する意見・情報交換
年 1 回	一関市要対協代表者会議	1	保護児童対策の取り組み実績と今後の計画
年 4 回	一関市要対協実務者会議	1	要保護児童の状況等について
年 4 回	一関地区障害者地域自立支援協議会	1	こども部会としての活動
随 時	一関清明支援学校他	関係職員	入所児童について意見・情報交換
随 時	民区役員会・世話人会	1	民区の役員として役員会等に出席

2-(5) 一時保護委託・子育て支援事業の利用状況

事業名	利用家族数	利用人数	利用延べ日数	事業内容
一時保護委託	3 家庭 (3 家庭)	6 名 (3 名)	39 日 (39 日)	一関児相からの一時保護委託
ショートステイ事業	7 家庭 (5 家庭)	9 名 (8 名)	34 日 (16 日)	短期間の宿泊を含む養育支援
トワイライト事業	0 家庭 (0 家庭)	0 名 (0 名)	0 日 (0 日)	一定時間の預かり

() 内は前年度実績

2-(6) 要望等解決事業の状況

要望・苦情内容	申 立 人					第三者への申立て
	小学生	中学生	高校生	その他	計	
他児への苦情・要望	2		1		3	0
設備等への苦情・要望						
職員への苦情・要望	3			1	4	0
養育・食事に対する苦情・要望			1		1	0
家族からの苦情・要望						
計	5		2	1	8	0

※ 要望ノートによる児童からの要望等の受付件数は 675 件（前年 608 件）

2-(7) 視察・見学者の状況

年 月	所 属	人 数	備 考
2019.5.27	北上市黒沢尻北地区民生・児童委員	22	《見学の内容》 ・施設の歴史及び概要 ・建物及び設備の説明 ・入所児童の状況 ・施設からの要望等
2019.6.6	善友乳児院	4	
2019.6.28	県内施設里親支援専門相談員	7	
2019.7.4	専修大学北上福祉教育専門学校 1 年生	8	
2019.9.5	J A 岩手県青年部協議会	33	
2019.10.10	児童養護施設藤聖母園	2	
2019.10.25	奥州市胆沢民生・児童委員	19	
年 間	ボランティア希望者	20	
年 間	各学校実習生	48	
年 間	ショートステイ利用希望者・家族等	4	
計		167	

2-⑧ 情報公開の状況

情報公開ツール	内 容	部 数
広報誌 いちのせき藤の園 2019年 5月号	園長所感、行事、2018 年度事業報告及び決算等 2019 年度事業計画 苦情事業	500 部
広報誌 いちのせき藤の園 2019年 10月号	園長所感、行事、ホーム紹介、行事紹介等	500 部
広報誌 いちのせき藤の園 2020年 1月号	園長所感、ホーム紹介、行事紹介等	450 部
ホームページ (WWW.fujinosono.or.jp)	施設概要、2018 年度事業及び決算報告 2019 年度事業計画	

2-⑨ 実習生の受入状況

学 校 名	人数	実 習 期 間	実 習 内 容
東北文化学園専門学校	1	5 月 13 日～5 月 25 日	《研修内容》 ・ 児童援助技術の習得 ・ 施設見学 ・ 基本理念について ・ 児童福祉の動向について ・ 心理療法について ・ ケースカンファレンス ・ グループホーム見学 ・ 食育について ・ 家庭支援・里親について ・ 個別対応について ・ 安全委員会について ・ 看護師業務について など
専修大学北上福祉教育専門学校	1	5 月 7 日～5 月 22 日	
	2	12 月 2 日～12 月 11 日	
	2	1 月 14 日～1 月 23 日	
仙台青葉学院専門学校	2	5 月 27 日～6 月 5 日	
東北福祉大学(保育士) 〃 (インターンシップ)	3	6 月 25 日～7 月 3 日	
	1	11 月 11 日～11 月 13 日	
尚絅学院大学	4	6 月 10 日～6 月 19 日	
修紅短期大学	4	7 月 15 日～7 月 24 日	
	4	7 月 26 日～8 月 4 日	
	2	8 月 19 日～8 月 29 日	
	3	9 月 2 日～9 月 11 日	
	3	9 月 17 日～9 月 26 日	
盛岡医療福祉専門学校	2	8 月 19 日～8 月 28 日	
	3	2 月 3 日～2 月 12 日	
仙台リゾート&スポーツ専門学校	1	8 月 1 日～8 月 10 日	
宮城学院女子大学	2	8 月 20 日～8 月 31 日	
宮城誠真短期大学	2	9 月 17 日～9 月 26 日	
盛岡大学	1	8 月 5 日～8 月 15 日	
	1	9 月 5 日～9 月 12 日	
仙台子ども専門学校	1	9 月 30 日～10 月 9 日	
大東高校(インターンシップ)	2	10 月 16 日～10 月 17 日	
盛岡短期大学	3	11 月 5 日～11 月 14 日	
2019 年度合計 受入校 14 校	48		
2018 年度合計 受入校 17 校	55		

2-10 ボランティアの受入状況

日 時	団体(個人)名	人 数	活 動 内 容
年 間	高橋 竜	1	散髪
年 間	菅原 英雄	1	畑の管理
年 間	佐藤 公人	1	中学生の学習支援
年 間	市村 真菜	1	中学生の学習支援
年 間	菅原 里江	1	小学生の学習支援
年 間	セブンイレブン中里店		年間を通しての食べ物の支援
年 間	小山 菊子		年間を通しての野菜等の支援
年 間	伊藤 勝利		段ボールの回収
年 間	パーラー J 遊・ウインズ一関		お菓子の寄贈
年 間	J Aいわて平泉		野菜・果物等の寄贈
年 間	一関地区少年警察 VOL 協会		農業体験(田植え、稲刈り、収穫)
2019. 5. 26	岩手県協同募金会		楽天イーグルス試合招待(児童 16 名)
2019. 6. 16	一関地区建築業組合		建具等の修理
2019. 6. 22	J Aいわて平泉苺狩り招待		児童・職員 30 名参加
8. 5～8. 9	みらいの森		サマーキャンプの企画実施(児童 10 名)
2019. 8. 18	一関中央ライオンズクラブ	30	夏祭り、夜店(児童 47 名)
2019. 9. 29	丸山富仁他	22	バーベキュー(児童 39 名)
2019. 9. 26	やまなか屋 一関支店		焼肉の招待 (児童 34 名)
2019. 11. 23	修紅短期大学		ファンタスティックフェス招待(児童 8 名)
11. 23～11. 24	国立岩手山青少年交流の家		めんこいキャンプの企画実施(児童 23 名)
2019. 12. 5	一関地区遊技業協同組合	15	サンタニコラオのプレゼント
2019. 12. 8	岩手県競馬組合	10	騎手と交流、菓子等の寄贈(児童 28 名)
2020. 2. 3	イオン一関店	3	節分の豆まき、恵方巻等の寄贈(児童 10 名)

(敬称は略) ※食料品、衣類、文具等の物品の支援は年間 186 件

2-11-① 安全・安心対策の安全・安心を守る取り組み

項 目	内 容
避難訓練	毎月1回、地震や火災を想定した消火訓練、避難訓練を実施。
近隣住民との防災訓練	近隣住民と防災訓練を実施し、非常食の試食等を行いました。
施設内外の危険箇所の点検	毎月1回、リスクマネジメント委員会による施設内外の危険箇所を点検し安全対策を講じました。
遊具の安全点検	毎月1回、リスクマネジメント委員会による遊具の安全確認を実施するとともに年1回、専門業者による遊具の安全点検を行いました。
非常食の備蓄	災害時に備え、非常食の備蓄を行いました。(120人分×3日分)
災害時の備品等の購入	災害時等に備え乾電池、救急セット等を購入しました。
CAP子どもワークショップ	小学生を対象とした「安心・自信・自由」をキーワードに自分の身を守る方法等のワークショップを実施しました。
マニュアル等の見直し	防災関係のマニュアルをはじめ災害時の安否確認方法や連絡網の整備を行いました。

2-11-② 避難訓練の状況

月 日	想 定	参加者	目 的
2019. 4. 30	調理室からの出火	29	避難経路、幼児介助及び職員の役割確認
2019. 5. 19	震度5強の地震	47	放送の指示に従って落ち着いて避難する
2019. 6. 18	機械室からの出火	29	避難経路、幼児介助及び職員の役割確認
2019. 7. 12	震度6強の地震、給食棟からの出火	51	役割及び正確な避難方法の確認
2019. 8. 30	調理室からの出火	28	避難経路、幼児介助及び職員の役割確認
2019. 9. 28	ミカエルホームからの出火	38	身の安全確保、避難経路の確認
2019. 10. 29	プレイルームからの出火	25	避難経路の確認、速やかな幼児介助
2019. 11. 3	フランシスコホームからの出火	34	出火場所の確認、速やかな避難
2019. 12. 15	ガブリエルホームからの出荷	38	介助児童の確認と児童の安全確保
2020. 1. 25	震度4の地震後調理室から出火	53	ユニットごとに安全な場所を確認する
2020. 2. 24	震度5弱の地震	49	放送の指示に従って落ち着いて避難する
2020. 3. 11	大災害に備える。	43	東日本大震災を振り返り心構えをする。

2-11-③ ヒヤリ・ハットの状況（事故・怪我含む 延べ人数）

分類 \ 対象児	幼 児	小学生 1～3年	小学生 4～6年	中学生	高校生	その他	合 計
うっかりミス	0	2	0	1	0	0	3
思い込み	0	1	0	1	0	0	2
知識不足	0	6	5	3	0	0	14
認識不足	0	1	1	2	0	0	4
援助技術の未熟	5	9	7	2	0	0	23
見守り不十分	18	21	9	6	1	2	57
情報交換不足	1	0	0	0	0	0	1
手が回らない	1	0	2	3	0	0	6
配慮不足	15	21	13	9	2	2	62
設備の不備	0	0	1	1	0	0	2
利用者本人	1	11	8	13	2	2	37
その他	2	3	3	1	0	0	9
合 計	43	75	49	42	5	6	220

2-11-④ ヒヤリ・ハット（学年・男女別）

分類 \ 対象児	幼 児	小学生 1～3年	小学生 4～6年	中学生	高校生	合 計
男 児	8	8	17	3	0	36
女 児	13	21	2	12	2	50
合 計	21	29	19	15	2	86

（2018 年度 95

件）

2-12-① 施設の機能強化に向けた取り組み

項 目	内 容	件数
あんしんサポート事業	一関社協との協働による生活困窮者への経済的支援等	10
施設・設備の貸出	地域住民への体育館等の貸出	4
福祉避難所の指定	非常食の備蓄等（120人分×3日分）他	

3. 養育関係

2019年度養育の基本目標 『利用者の満足度を高める養育・支援の仕組みづくり』

【2019年度養育関係の総括】

2019年度は、①利用者本位の支援の実践、②アセスメントと自立支援計画の有効活用、③学習・進学支援・進路指導等の充実、④アフターケアの充実、⑤マリアホームの移転を重点項目に据えて養育支援に努めました。

2019年度はユニット制の養育の在り方を検証し「子どもの最善の利益」に着目した家庭的養育を推進してきました。ケアニーズの高い子どもの増加に伴い、より個別的な関わりが求められています。専門職によるフォローなどバックアップ体制を取りながら日々の支援に取り組みました。今後は個々の職員のスキルアップ・資質の向上を図り、専門職とより連携しながら施設全体で養育の質を高めていきます。

学習支援の取り組みは定着が図られ、小中学生の学習意欲の向上が見られています。特別支援を要する子どもが増加していますが学習支援員や学習ボランティアにより学習環境がより整えられ個々に応じた学習支援が可能になっています。2019年度は4年制大学への進学者が2名となり基礎学力の向上・進学支援の成果が窺えます。園内外の進学支援制度の充実も進路選択の幅が増えた要因と考えます。

家庭支援専門相談員を中心にアフターケアの充実にも努めました。関係機関と連携を強化することで情報の共有がなされ、タイムリーにニーズを把握し対応することが出来ました。退所後も切れ目のない支援を続けることで地域での生活を支えていくことが施設の機能としても求められています。今後もアフターケアの強化を図っていききたいと思います。

3-1(1) ユニットの編成（2020年3月1日）

区 分	ホーム名	居室児童数		
		男	女	計
本 園	ミカエルホーム	6	0	6
本 園	フランシスコホーム	7	0	7
本 園	ガブリエルホーム	0	6	6
本 園	ルカホーム	0	7	7
本 園	ラファエルホーム	2	5	7
本 園	テレサホーム	7	0	7
地域小規模児童養護施設	マリアホーム	0	6	6
合 計		22	24	46

3-2 2019年度の養育関係重点施策の自己評価

	重点施策項目	評価	具体的な成果や問題点・課題
1	利用者本位の養育の実践	A	日々の生活を丁寧に支援するよう努め取り組みました。個別対応を要する子どもの増加に伴い、より子どもそれぞれに応じた対応が求められています。専門職によるフォローなどバックアップ体制を取りながら支援に取り組みました。自治会やホーム会議、要望ノートや毎月の安全委員会の聞き取りを通して子どもの意見・意向の把握に努め生活の主体が子ども自身となるよう子ども本位の養育に努めました。
2	アセスメントと自立支援計画の有効活用	B	アセスメントの見直しを実施し、効果的な支援が出来るよう自立支援計画の作成をしています。多面的に子どもを捉えアセスメントを行うことで子どもの強み・課題を把握するよう努めています。より個々に適した支援が出来るようホーム会議を活用し目標の見直し、定着を図っています。
3	学習・進学支援・進路指導等の充実	A	学習指導員が中心になり学習支援を実施しました。前年度は4年制大学への進学者が2名となり基礎学力の向上や学習意欲の向上等、学習・進学支援の成果が窺えます。小中学生も自主学習に積極的に取り組むなど意欲の向上が見られています。学習支援員2名に加え、学習ボランティアの定着も図られています。前年度の進学者は給付型の奨学金を活用しての進学となりました。引き続き進学支援に関しては国の制度を最大限活用できるよう情報収集に努めます。
4	アフターケアの充実	B	継続支援計画・アフターケアプランを基に退所後も継続的な支援に取り組みました。家庭訪問・相談支援を中心に退所後の生活を支援しています。困り感に対しての支援のみならず誕生日などの節目に関わりを持つことで切れ目ない支援を意識しています。随時電話での相談支援を受け入れておりタイムリーな対応が出来るよう努めています。関係機関との連携も強化し情報の共有、ニーズや課題の把握を図りました。
5	マリアホームの移転	A	新年度の区切りの良いところで新しい環境での生活をスタートさせることが出来ました。新しい環境ということで職員1名増員し支援に当たりました。年度途中で1名の入所があり環境のみならず状況の変化もあったことで細やかな支援が望まれました。本園から離れ地域での生活ということもありバックアップ体制が十分でないことが認められるため、強化を図ります。

※評価 A・・・十分な取り組みができた B・・・ほぼ取り組めた C・・・取り組みが不十分であった

3-3 自治会の開催状況

実施日	参加児童	参加職員	会 議 内 容
2019. 5. 26	21	5	園遊会の反省 大船渡市長杯について 転地養護について 藤の園球技大会について
2019. 6. 16	23	6	藤の園球技大会の反省 大船渡市長杯について 転地養護について
2019. 7. 21	21	4	転地養護について 大船渡市長杯の反省 民区行事について
2019. 9. 1	22	5	夏休み中の生活・行事の反省 安全委員会から ふれあいソフトボール大会について 藤の園運動会について
2019. 10. 6	23	5	行事(丸山さん BBQ、やまなか家招待、稲刈り体験)の反省 藤の園運動会について 福光園訪問について
2019. 11. 16	21	4	冬場の生活(自転車の乗り方、暖房の使い方等)について 福光園訪問について クリスマス会について
2019. 12. 15	24	2	冬休みの反省 クリスマス会の反省 こどものクリスマス会について
2020. 1. 19	24	2	冬休みの生活の反省 こどものクリスマス会の反省 3年生を送る会について 安全委員会から

3-4 一時里親事業の状況

	対 象 児 童	実 施 期 間	日 数	委 託 先	措置機関
夏 季	小学1年女子	2019. 8. 11 ～ 8. 15	5	奥 州 市	一関児相
	小学1年男子	2019. 8. 11 ～ 8. 12	2	奥 州 市	一関児相
	小学3年男児	2019. 8. 10 ～ 8. 14	5	奥 州 市	一関児相
	小学5年男児	2019. 8. 13 ～ 8. 16	4	奥 州 市	一関児相
	小学6年男児	2019. 8. 12 ～ 8. 16	5	奥 州 市	宮古児相
冬 季	小学1年女子	2020. 1. 1 ～ 1. 3	3	奥 州 市	一関児相
	小学1年男子	2020. 1. 4 ～ 1. 5	2	奥 州 市	一関児相
	小学3年男児	2020. 1. 1 ～ 1. 3	3	奥 州 市	一関児相
	小学6年男児	2019. 12. 28 ～ 2020. 1. 1	5	奥 州 市	宮古児相

3-5 家庭生活体験事業

期 間	対 象 児 童	回 数	委託延日数	委 託 先
年 間	小学1年女子	14	28	奥 州 市
年 間	小学3年男子	15	40	奥 州 市
年 間	小学5年男児	1	2	奥 州 市
年 間	小学6年男児	13	54	奥 州 市

3-6) 里親支援の状況

項 目	内 容	件数
里親家庭訪問	里親家庭を訪問し、意向の確認や一時里親に向けての打ち合わせを実施する。また養育里親からの相談を受け対応する。	46
児童相談所との連携	児童福祉司・里親担当と電話や面会で打ち合わせや里親対象児童についての協議等を行う。	2
里親認定前・基礎・更新研修の受入	里親支援専門相談員が中心になってプログラムを作成し実施する。(基礎研修：6組10名 認定前研修：1組1名)	7
里親会との連携	管内里親会の総会、研修会への参加。園内行事への案内。里親説明会打合せ、啓発活動ビラ配り	20
各研修会・会議への参加	里親等推進委員会、里親支援専門相談員学習会等に参加し、関係機関との情報交換や里親支援業務の確認を行う。	18
実習生への講話	実習生に里親制度についての講話を実施(14校 48名)	23

3-7) 家庭支援(アフターケア)の状況

項 目	内 容	件数
家庭訪問	家庭復帰後のアフターケアとして家庭訪問を実施(3家庭)	14
学校・幼稚園訪問	家庭復帰後の学校での状況についての状況確認(3家庭)	7
相談支援	電話等にて状況確認、相談支援(全卒園生対象)	随時

3-8) 自立生活訓練の状況

実施期間	対象児	内 容	場 所	期 間
2019.8.8～8.9	措置延長男子	一定の生活費による生活訓練	アントニーホーム	2日間
2019.10.1～10.6	高校1年女子	〃	ヨゼフホーム	6日間
2019.11.2～11.5	措置延長男子	〃	アントニーホーム	4日間
2020.1.7～1.9	高校2年男子	〃	ヨゼフホーム	3日間
2020.1.18～1.26	措置延長男子	〃	アントニーホーム	9日間
2020.2.8～2.22	措置延長男子	〃	アントニーホーム	14日間
2020.3.5～3.12	高校3年男子	〃	ヨゼフホーム	8日間
2020.2.14	高3男1名 女3名	自立支援プログラム参加	ふれあいランド	1日間

3-9) 機能強化推進対象事業の状況（1）

実施日	名 称	参加者	内 容
2019. 4. 28	園遊会	200	地域の方々、里親等を招待して園遊会を実施しました。
2019. 6. 8	園内スポーツ交流大会	51	市内の短大体育館を借りて、自治会主催のスポーツ大会を実施しました。
2019. 6. 23	大船渡市長杯球技大会 (参加児童 33 名、職員 15 名)	48	球技大会に参加し他の施設児童と交流を深めました。
2019. 7. 30 ～31	転地養護 (参加児童 38 名、職員 27 名)	65	松島に全体旅行に行き、海水浴などを楽しみました。
2019. 8. 14	卒園生との交流会 (卒園生 10 名、在園生他 19 名)	30	在園生と卒園生が野球を通じて交流を深めました。
2019. 8. 25	ふれあいソフトボール大会 (参加児童 29 名、職員 8 名)	38	球技大会に参加し他の施設児童と交流を深めました。
2019. 9. 23	岩手県 B B S 児童球技大会 (参加児童 22 名 職員 9 名)	31	岩手県 B B S 児童球技大会に参加し他の施設児童と交流を深めました。

3-9) 機能強化推進対象事業の状況（2）

実施日	名 称	参加者	内 容
2019. 12. 23	クリスマス会 (参加児童 47 名 来賓等 131 名)	178	地域の方々を招いてクリスマス会を行い交流を深めました。
年 間	スポーツ少年団の活動	2	年間を通して地域のスポーツ少年団に入団し地域との交流を図りました。
年 間	ユニット行事（メンタルケア）		映画鑑賞、温泉入浴、スケート等各ユニットで行事を実施しました。
年 間	食育（野菜の栽培）		食育の一環として、近隣の畑を借りて野菜を栽培しました。
年 間	ユニット行事（自主献立）		各ユニットでメニューを考えて材料の購入、調理を実施しました。

3-9) 健康保健・性教育に関する活動状況

実施日	活 動 内 容	参加人数
2019. 4. 19	プライベートゾーンと性行動のルールの確認 いいタッチ/わるいタッチ	小学生 14
2019. 5. 7	プライベートゾーンと性行動のルールの確認	小学生 4
2019. 5. 15	プライベートゾーンと性行動のルールの確認	小学生 2
2019. 5. 22	プライベートゾーンと性行動のルールの確認	小学生 2
2019. 6. 8	プライベートゾーンと性行動のルールの確認 いいタッチ/わるいタッチ	小学生 10
2019. 6. 20	スマートフォン使用時に生じる可能性のある暴力について	高校生（男子） 3
2019. 7. 26	携帯電話の正しい使い方（マナーやルール） 携帯電話のトラブルについて （被害者・加害者にならないために）	中学生 11 高校生 12
2019. 9. 12	プライベートゾーンと性行動のルールの確認 いいタッチ/わるいタッチ	小学生 12
2019. 9. 21	プライベートゾーンと性行動のルールの確認 いいタッチ/わるいタッチ パーソナルスペースについて	中学生 1
2019. 9. 30	プライベートゾーンと性行動のルールの確認	小学生 2
2019. 10. 1	プライベートゾーンと性行動のルールの確認	小学生 2
2019. 10. 16	プライベートゾーンと性行動のルールの確認	小学生 2
2019. 10. 26	パーソナルスペースとアームルールについて	小学生 1
2019. 11. 11	プライベートゾーンと性行動のルールの確認 いいタッチ/わるいタッチ	小学生 1
2019. 12. 7	プライベートゾーンと性行動のルールの確認	小学生 2
2020. 1. 29	お風呂の入り方・トイレの仕方・手を清潔に保つこと マスクの上手な着用の仕方	幼児 4
年 間	感染症対策委員会による活動。マニュアルの見直しや衛生 管理の徹底静養室の改善や加湿器の設置、洗濯機や冷蔵庫 の衛生管理の徹底	
年 間	看護師を配置し児童の健康管理に努めた。また予防接種の 履歴を調査し未実施の場合は追加で実施した。インフルエ ンザの予防接種の実施	

3-10 世代間交流

実施日	活 動 内 容	参加人数
2019. 11. 02	特別養護老人ホーム訪問 特別養護老人ホームを訪問し歌やハンドベル、遊戯を披露しました。	36

3-11 民区・地域との交流の状況

日 時	名 称	参加者	内 容
2019. 4. 21	一関市春の一斉清掃参加	30	地域の人たちと一斉清掃に参加
7. 27、28	民区山手ラジオ体操	30	民区のラジオ体操に児童と職員が参加
2019. 7. 27	民区山手縁日	40	民区の縁日に児童と職員が参加
7. 12、19	神輿太鼓練習	20	施設体育館で祭り太鼓の練習に参加
2019. 8. 04	一関夏祭り子ども神輿	22	民区の神輿を担ぎ、市内を巡行
年 間	職員が健全育成部に所属し地区懇談会や世話人会、民区行事、交通安全指導、夏の巡回指導等を実施しました。		

3-12 親子訓練室（ヨゼフ寮）の利用状況

期 間	日 数	利用者	児童数	備 考
2019. 7. 6～7. 7	2 日	利用者の父親	2	親子で宿泊
2019. 9. 22～9. 23	2 日	利用者の父親	2	親子で宿泊
2020. 1. 9～1. 10	2 日	利用者の母親	2	親子で宿泊

3-13 進学支援の状況

対 象 児 童	進 学 先	備 考
2019 年度卒園児（女兒）	石巻専修大学	伯父宅
〃	尚絅学院大学	アパート
2018 年度卒園児（女兒）	北日本医療福祉専門学校（2 年課程）	自 宅
〃	武蔵野調理師専門学校（1 年課程）	学生寮

※ 進学率 2019 年度 50.0%（4 名／2 名） 2018 年度 33.3%（6 名／2 名）

3-14 病院受診の年度別の推移（延べ人数）

年度	受診科 内 科 小児科	耳鼻科	歯 科	眼 科	外 科	皮膚科	心 療 内科他	その他	率 25 年度
2019 年度	307	66	39	42	49	39	137	679	118%
30 年度	260	76	94	42	28	119	72	691	118%
29 年度	236	61	71	37	21	112	71	609	104%
28 年度	254	56	101	31	36	70	76	624	106%
27 年度	263	77	131	47	60	137	76	791	135%
26 年度	250	45	135	36	38	58	44	646	110%
25 年度	208	35	103	34	56	50	102	588	100%

3-15 幼児の健康診断

月 日	児童 数	医療機関	月 日	児童数	医療機関
2019 年 5 月	3	菊池内科（内科検診）	2020 年 3 月	5	久保田歯科（歯科検診）
2019 年 10 月	4	〃			

3-16 予防接種の実施状況

年 月	予防接種の種類	対象児	対象人数
2019 年 4 月	日本脳炎	学童児	1
2019 年 5 月	日本脳炎	学童児	1
2019 年 7 月	日本脳炎	幼児 学童児	3
2019 年 8 月	日本脳炎	学童児	2
2019 年 9 月	二種混合 麻疹風疹 日本脳炎 水痘	学童児	13
2019 年 10 月	インフルエンザ	幼児 学童児	13
2019 年 11 月	インフルエンザ 日本脳炎	幼児・学童児	45
2019 年 12 月	インフルエンザ	幼児	2
2020 年 3 月	日本脳炎	幼児・学童児	2
計			82

※インフルエンザ予防接種率 87.2%

3-17 心理療法の実施状況（前年度）

内 容	心 理 療 法	心 理 検 査	生 活 面 接	職員への 助 言	ケース会議 等への出席	※その他	計
回 数	237 (351)	17 (26)	166 (219)	122 (114)	69 (98)	277 (196)	888 (1,004)

3-18 食育の実施状況

月 日	内 容	対 象	参加児童数
2019. 6. 6	じぶんたちでごはんをつくってみよう	小1年男女	4
2019. 6. 18	自分たちで献立を考えよう	中学2、3年女子	3
2019. 7. 25	テーブルマナーをおぼえよう	小3年女子	2
2019. 8. 1	夏の食材で料理を作ろう	小5年女子	1
2019. 9. 7	パスタ料理にチャレンジ	中学2、3年男子	3
2019. 9. 16	郷土料理をつくろう	中1年男子	2
2019. 10. 19	旬の野菜を使って昼食を作ろう	小学4年男子	2
2019. 10. 22	男飯をつくろう	小学5、6年男子	3
2019. 11. 23	自分たちで献立を立てて作ってみよう	高校2、3年男子	3
2020. 2. 15	みんなのおやつを作りましょう	高校1年女子	2
2020. 2. 22	お弁当を作ろう	中学1年女子	3

3-19 自主献立実施状況

ホーム名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ミカエル										29		
フランシスコ								9			8	
ガブリエル			16			15		9		18		
ルカ			30				27・29				8	
ラファエル			30					2				
テレサ	13	12				14		9	31			
マリア	14	12	9	14	11	16	13	10		12	13	15

※自主献立は子どもの要望を聞いて献立を立て買い物から調理までを行うこと。

3-20 行事食の状況

月	行 事	献 立 名
4 月	入学式 入園式 復活祭 園遊会	赤飯 刺し身 スコッチエッグ ビビンバ丼 ちらし寿司 プリン 鶏骨付きもも フライドポテト 苺 フランクフルト たこ焼き 焼き鳥 玉こんにゃく 焼とり 焼きそば他
5 月	即位の日(バイキング) みどりの日 子どもの日 開園記念日 小中運動会	ちらし・いなり寿司 あんかけ焼きそば フルーツサンド フランクフルト他 山菜ごはん けんちん汁 青菜の白和え フルーツポンチ オムライス コンソメスープ ヨーグルト 柏餅 赤飯 あさり汁 まぐろ刺し身 蓮根金平 お浸し 苺 のりまき いなりずし ポークウインナー 枝豆 卵焼き メロン 他
6 月	手作りおやつ	水ようかん
7 月	七 夕 海の日 丑の日	お星さまゼリー 海鮮かき揚げ丼 すまし汁 浅漬け 果物 うなぎ弁当 ホタテのみそ汁 果物
8 月	夏祭り (ボランティア来園)	おにぎり 流しソーメン 豚汁 わた飴 フランクフルト かき氷 他
9 月	防災の日(非常食) BBQ (ボランティア来園) 焼肉招待 十五夜 敬老の日 秋分の日 手作りおやつ	α一米五目ごはん インスタントみそ汁 焼き鳥(缶詰) 焼肉 焼き野菜 きのこスープ ジャーマンポテト 蓮根と鶏肉炒め カクテルジュース ポップコーン マスカット りんご 他 焼肉 ジュース 他 滝見だんご 枝豆 栗 りんご さつま芋 梨 ぶどう 他 ちらし寿司 芋の子汁 フルーツポンチ きのこごはん 芋の子汁 浅漬け フルーツ杏仁豆腐 揚げもち
10 月	藤の園運動会 体育の日 ハロウィン	寿司弁当 ジュース ぶどう さつま芋ごはん 芋の子汁 浅漬け フルーツポンチ 南瓜プリン
11 月	文化の日 勤労感謝の日	栗ごはん みそ汁 焼き魚 酢の物 果物 まぜごはん 芋の子汁 浅漬け フルーツポンチ
12 月	サンタニコラオ 冬 至 藤の園クリスマス会 平成天皇誕生 日 クリスマスイブ クリスマス会 大みそか	手作りサンタクッキー りんご 小倉南瓜 太巻き寿司 稲荷寿司 サンドイッチ オードブル ケーキ 他 ミートソース コンソメスープ イチゴ ちらし寿司 プリン 鶏骨付きもも かきたま汁 マッシュサラダ 他 寿司 ピザ サンドイッチ フライドポテト サラダ ケーキ 果物 他 そば汁 尾頭付鯛 煮しめ 口取り スルメ オードブル 他
1 月	お正月 七草 成人の日	雑煮餅 お刺身 紅白なます 黒豆 伊達巻 刺し身 エビフライ 他 もち献立…雑煮 納豆 あんこ きな粉 紅白なます みかん ちらし寿司 なめこ汁 フルーツポンチ
2 月	節 分 立 春 鍋の日 建国記念の日 手作りおやつ 卒園生希望献	恵方巻き みそ汁 フルーツヨーグルト 落花生 ご飯 すまし汁 春野菜の天ぷら 鶏ささみ和え 浅漬 果物 ご飯 寄せ鍋 果物 味付けぶかし そば汁 みそ田楽 くるみ和え 果物 チョコクランチ 麻婆豆腐 ビビンバ丼
3 月	卒園生希望献 三送会バイキング ひな祭り 卒業式 卒園式 東日本震災の日 春分の日	オムライス カレー・ナン ピザ サンドイッチ チャーハン から揚げ フライドポテト チーズ春巻き 他 α米白米 レトルトビーフカレー 豆昆布缶 果物 赤飯 刺し身 エビフライ スコッチエッグ α米白米 レトルトビーフカレー 豆昆布缶 果物 山菜炒め ほうれん草胡麻和え フルーツ白玉 他

4. 人事・労務・人材育成関係

2019年度人事・育成」の基本目標 『職員の働きがいをもつ職場づくり』

【2019年度人事・人材育成の総括】

2019年度は、11人の新職員を迎え44人の職員でスタートしました。期中において1名の職員が退職し、3月末には定年退職により1名、自己都合により4名の職員が退職しました。新職員の内5名が当施設の実習経験者であり、実習期間中に児童との関わりや職員講話によって児童養護施設に興味を持ち入職しました。引き続き職員の人材の確保・育成・定着が大きな課題であることから2020年度の採用に向けて、実習生及び地元出身の学生を中心に採用活動を積極的に進め各養成校との連携を密に図り人材の確保に努めました。

労務関係では有休休暇を取得しやすい労働環境の構築を図ってきましたが、更に取得したことにより仕事の生産性向上、モチベーションの向上などのメリットがあり、優秀な人材の確保に繋がることを施設全体で意識をもって進めていきます。またメンタルケアについてはカウンセラーをお招きしてキャリア別の園内研修を実施しました。経験年数が浅い職員が多いことから、今後は抱え込みを防止するために相談しやすい職員体制(SV・フロア主任の配置等)の整備に着手します。

人材の育成については、職員間の協力のもと外部研修に積極的に職員を派遣するとともに内部研修についても職員のニーズやキャリアに合わせた研修テーマを選び研修を実施しました。2020年度は新任職員教育担当職員を配置し、身近な立場でのサポートを増やします。

4-1) 2019年度人事・労務・研修の重点施策の評価

	重点施策項目	※評価	具体的成果や課題
1	人 事 関 係	B	前年度は11名の新任職員を採用しユニット体制の強化に繋がることが出来ましたが、当施設においても離職率の問題はあり、今後も人材確保、定着に向けての取り組みを進めます。
2	労 務 関 係	B	有給休暇を取得しやすい労働環境の整備を図ってきましたが、今後は年間を通して計画的に取得出来る仕組みを検討します。またメンタルケアについてはキャリア別の研修を実施しました。
3	人 材 育 成 関 係	B	外部研修には経験・職種ごとの研修に積極的に参加しました。今後は研修報告・成果を共有する時間を確保し、施設の養育、職員個々の専門性の向上に繋がる取り組みを推進します。

※評価 A・・・十分な取り組みができた B・・・ほぼ取り組めた C・・・取り組みが不十分であった

4-2) 職員の状況(2020年3月31日現在)

職 種	園長	事務員	指導員	保育士	栄養士	調理員	FSW	個別	心理	看護師	里親	他	合計
正 職 員	1	1	8	15	1	3	2	1	1	1	1		36
嘱託職員				1									1
パ ー ト				3		1						5	9
現 員 数	1	1	8	19	1	4	2	1	1	1	1	5	45

※1 指導員1名は育児休業中 ※2 FSW1名、個別対応職員は児童指導員と兼務 ※3 合計は延べ人数

【2019年度年度採用者】

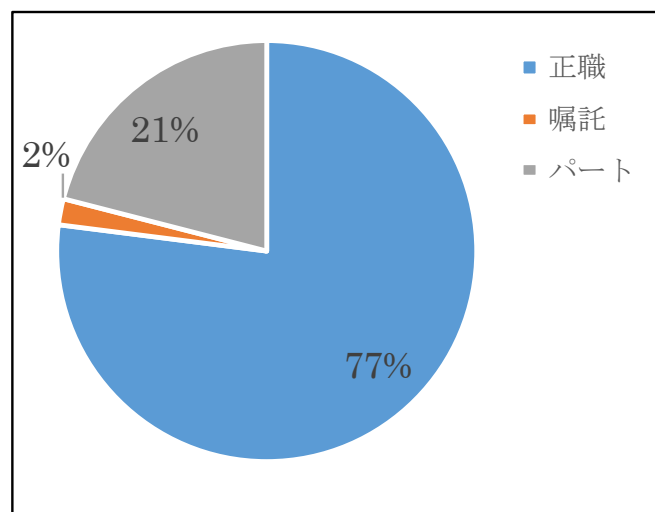
- ・児童指導員1名(正職員:4月1日付) ・保育士7名(正職員:4月1日付)
- ・調理員1名(正職員4月1日付)

【2019年度退職者】

- ・基幹的職員1名(正職員:自己都合:12月20日付)・保育士1名(正職員:定年退職:3月31日付)
- ・児童指導員1名(正職員:自己都合:3月31日付)・保育士2名(正職員:自己都合:3月31日付)
- ・保育士1名(嘱託職員:自己都合:3月31日付)

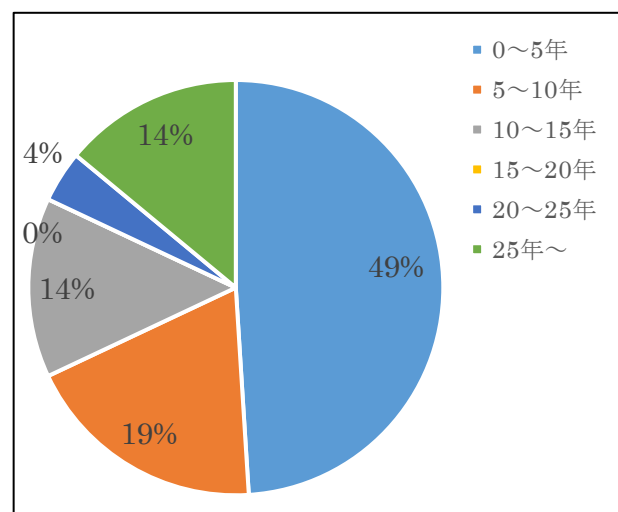
4-3) 職員数の推移(2020年3月31日現在)

年 度	正職員	嘱 託	パート	計
2019年度	33	1	9	43
2018年度	29	2	8	39
2017年度	28	1	11	40
2016年度	25	1	12	38
2015年度	20	10	9	39
2014年度	18	10	10	38



4-4) 職員の経験年数(2020年3月31日現在)

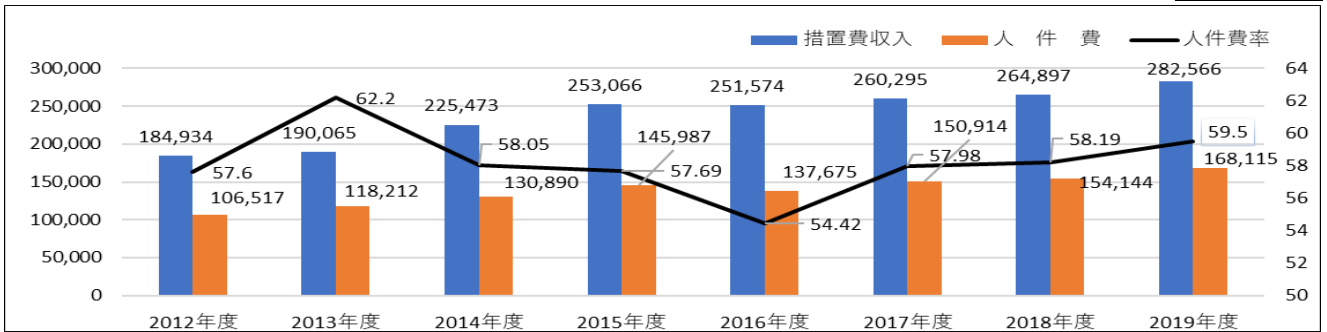
経験年数	男	女	計	率
0 ～ 5 年	4	17	21	49%
5 ～ 10 年	4	4	8	19%
10 ～ 15 年	1	5	6	14%
15 ～ 20 年	0	0	0	0%
20 ～ 25 年	1	1	2	4%
25 ～ 30 年	1	5	6	14%



4-5) 人件費の推移（事業活動収支計算書より）

（単位：千円）

	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
措置費収入	184,934	190,065	225,473	253,066	251,574	260,295	264,897	282,566
人件費	106,517	118,212	130,890	145,987	137,675	150,914	154,144	168,115
人件費率	57.60	62.20	58.05	57.69	54.42	57.98	58.19	59.50



4-6) 内部研修の状況

日 時	研 修 名	参加者	研 修 内 容
2019. 4 月 ～6 月	新任職員研修 (講師：園長、基幹的、専門職等)	7	新任職員を対象に基本理念、子どもとの関わりについて留意すること等を学んだ。
2019. 6. 19	職場のメンタルヘルス・幼児の虐待 (施設心理士)	33	職員自身が健康であることを意識し、子どものことをより理解するためにはどうしたらよいのかを学んだ。
2019. 6. 19	いろいろなストレス対処法 (講師：カウンセラー 藤井 由里氏)	21	メンタルケアのためのストレス対処法セルフケアについて学んだ。
2019. 6. 26	理事長講話 (講師：理事長 中西 秀吉)	40	法人の基本理念や求める人材像や職員としての心構えを学んだ。
2019. 7. 3	知っておきたいハラスメントの基礎知識 (講師：カウンセラー 藤井 由里氏)	25	働きやすい職場環境を整えるため主任クラスの職員がハラスメントの基礎知識を学んだ。
2019. 7. 17	CAP職員向けワークショップ (講師：CAP岩手)	15	新任職員を対象にCAP岩手によるワークショップを実施した。
2019. 10. 16	発達障害の理解と支援 (講師：宮城教育大学 植木田潤氏)	34	発達障害の子どもを理解を深め事例を通して支援の仕方を学んだ。
2019. 11. 20	聖書研究 (講師：神父 佐藤 守也氏)	33	虐待死亡事件を通し大人としてあるべき姿とは何かを聖書を通して学んだ。

4-⑦ 外部研修の状況

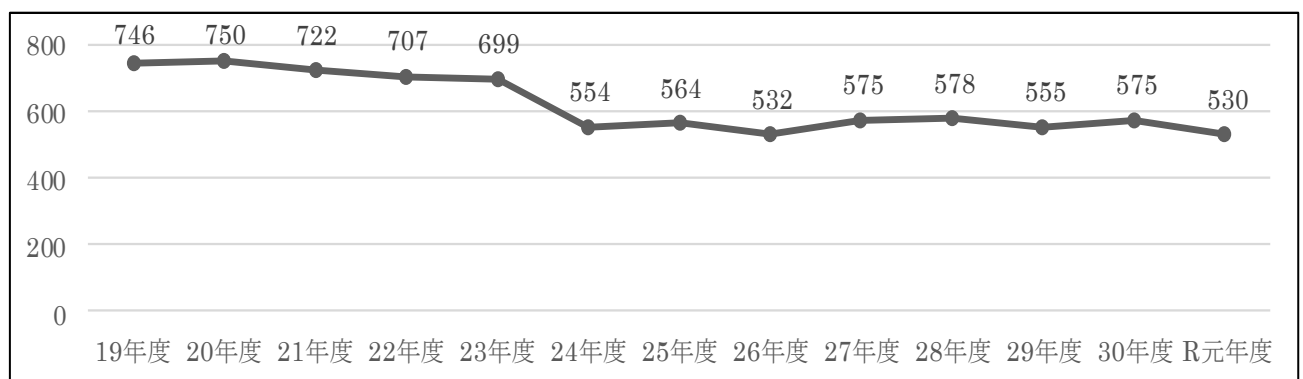
日 時	研 修 名	主催団体名	開催場所	参加職員名
4. 14	子どもの発達支援講演会	療育センター	盛岡市	吉田他 1 名
5. 31～6. 2	日本 EMDR 学会学術大会及び継続研修	日本 EMDR 学会	東京都	村田
6. 13～14	東北ブロック研究協議会	宮城県児童養護施設協議会	仙台市	佐藤道他 2 名
6. 19	虐待防止研修会	岩手県事業団	盛岡市	小野寺雄
7. 6～8	SBI 児童養護施設職員研修	SBI 子ども希望財団	東京都	小野寺雄
7. 24～25	キャリアパス研修（T リーダー編）	全国社会福祉協議会	盛岡市	古村他 1 名
8. 28～29	キャリアパス（中堅職員編）	岩手県事業団	盛岡市	狩野他 4 名
9. 6	子どもの PTSD アセスメント研修	東北大学大学院医学系研究	仙台市	村田
9. 7～8	TFICBT 研修会	予防精神医学寄付講座	仙台市	村田
9. 12～13	東北カトリック B 職員研修会	東北 B カトリック児童施設協議会	札幌市	渡部他 2 名
9. 18	児童福祉施設職員研修会	児童協	盛岡市	太田他 2 名
10. 6	岩手県里親大会	福祉総合相談センター	盛岡市	佐藤道
10. 7～8	社会福祉コーチング研修	岩手県立大学	盛岡市	佐藤麻
10. 26	三地区合同里親研修会	岩手県里親会気仙支部	陸前高田市	佐藤道
10. 31～11. 1	安全委員会全国大会	全国児童福祉施設安全委員会	盛岡市	渡部他 4 名
11. 1～2	スポーツ少年団認定育成講習会	スポーツ庁	盛岡市	千葉奨
11. 7～8	キャリアパス（初任者編）	岩手県事業団	盛岡市	石川他 3 名
11. 7～8	岩養協事務福利厚生部研修会	県児童養護施設協議会	山形市	佐藤麻他 2 名
11. 13～14	キャリアパス（初任者編）	岩手県事業団	盛岡市	峰村他 1 名
11. 15	児童協福祉施設間交流研修会	児童協	花巻市	佐藤道他 1 名
11. 17	岩手県未委託里親交流研修会	福祉総合相談センター	盛岡市	佐藤道
12. 2～3	岩養協職員研修会	岩手県児童養護施設協議会	盛岡市	塚澤他 3 名
12. 7	岩手県里親交流研修会	岩手県里親会	盛岡市	佐藤道
12. 18～19	児童福祉施設長研修会	全国児童養護施設協議会	東京都	渡部
1. 21～23	中堅職員研修会	全国児童養護施設協議会	東京都	石川し
1. 30	FSW 研修	全国児童養護施設協議会	東京都	千葉美他 1 名
2. 4～5	全体研修会	岩手県児童養護施設協議会	花巻市	渡部他 5 名
2. 11	盛岡市里親制度説明会	福祉総合相談センター	盛岡市	佐藤道

5. 入所児童に関する統計

5-1) 初日在籍数

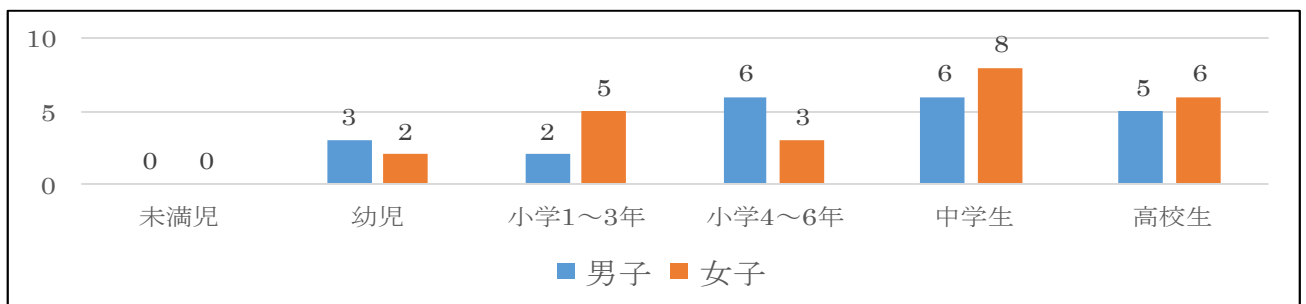
区分/月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
初日在籍数	39	41	42	43	43	43	44	47	47	47	47	47	530
3歳未満児	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
年少児	2	3	3	3	3	3	3	5	5	5	5	5	45

5-2) 年度別初日在籍数の推移



5-3) 学年別の内訳（2020年3月1日現在）

	未満児	幼児	小学1～3年	小学4～6年	中学生	高校生	計
男児	0	3	2	6	6	5	22
女子	0	2	5	3	8	6	24
計	0	5	7	9	14	11	46



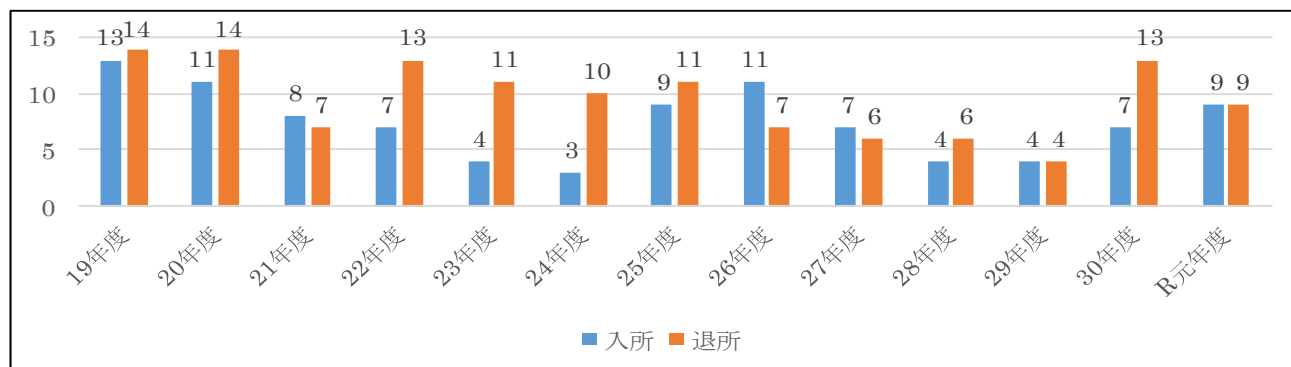
《高校通学先》

一関第二高等学校 一関工業高等学校 千厩高等学校 一関清明支援学校高等部
一関学院高等学校 一関修紅高等学校

5-4) 2019年度入退所の状況

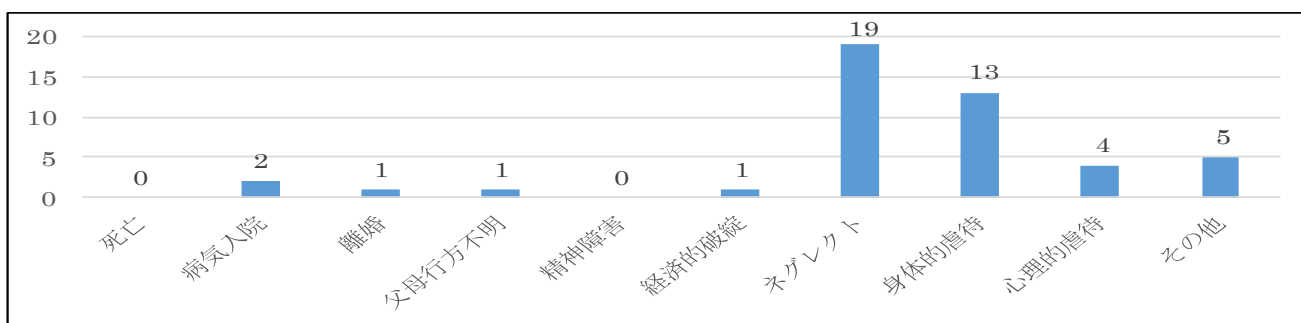
区分/月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
入 所	3	1	1	0	0	1	2	1	0	0	0	1	9
退 所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	8	9

5-5) 年度別入退所の推移



5-6) 入所原因別内訳 (2020年3月1日現在)

理 由	死 亡	病 気 入 院	離 婚	父母行 方不明	精 神 障 害	経済的 破 綻	ネグレクト	身体的 虐 待	心理的 虐 待	その他	計
児童数	0	2	1	1	0	1	19	13	4	5	46
比 率		4.1	2.1	2.1	0.0	2.1	41.3	28.2	8.6	10.8	



児童の入所理由は、何らかの虐待を経験した児童が7割を超えています。主訴は重複している場合もあり子どもを取り巻く状況は多様化複雑化しています。また身体的・精神的な疾患を抱えている児童も増加しており、より個別的な養育支援が求められています。乳児院からの措置変更により入所した児童は3割弱となっていますが、措置変更後も継続的な関わりを持つことで支援のつながりを途切れさせないよう連携しています。

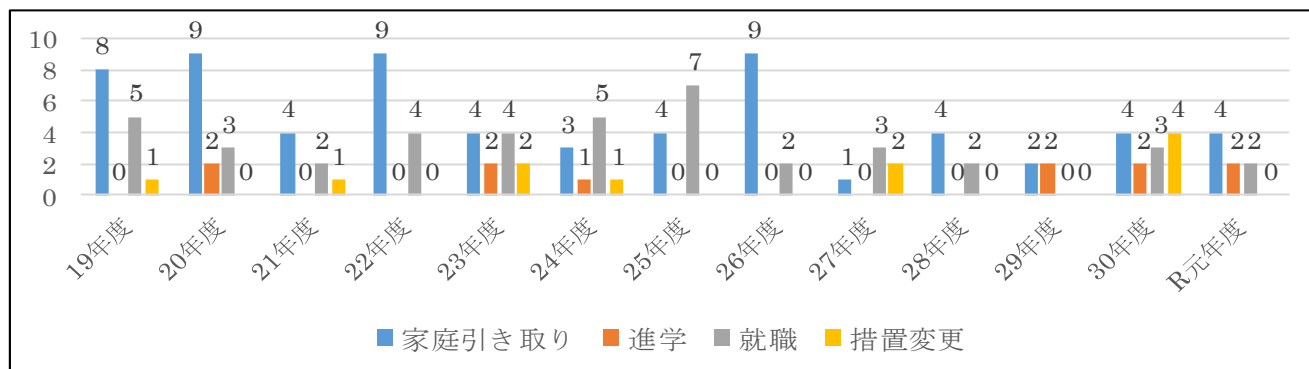
施設内では小規模化及び地域分散化を進めながら、施設の高機能化が求められています。施設退所後のアフターケアや里親支援、ショートステイの受け入れなど地域で暮らす家庭への支援の強化が求められています。

5-7 退所原因別内訳

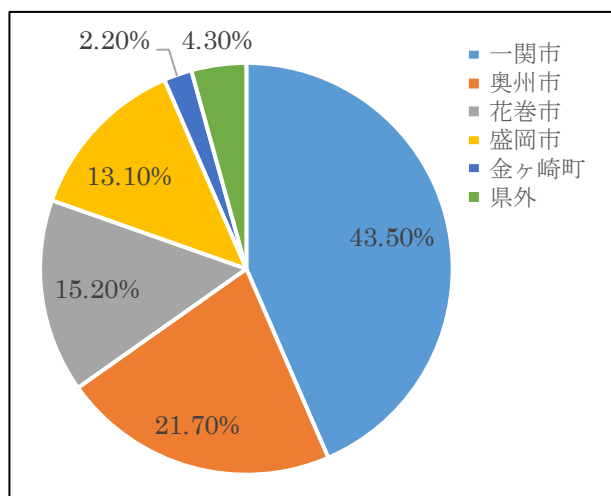
理 由	家庭引取	進 学	就 職	措置変更	自 立	計
児童数	4	2	2	0	1	9

※「自立」は措置延長児の生活自立の為

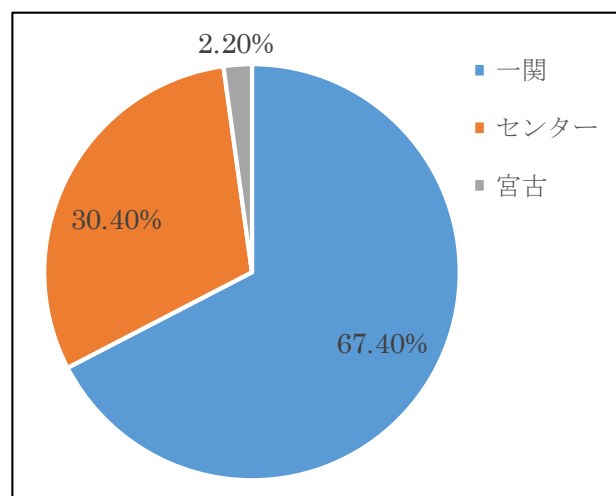
5-8 年度別退所原因別内訳の推移



5-9 出身市町村別・児相別内訳 (2020年3月1日現在)



【出身市町村別内訳】



【児童相談所別内訳】

5-10 在園期間の内訳 (2020年3月1日現在)

	0～1年	1～2年	2～3年	3～4年	4～5年	5～6年	6～7年	7～8年	8～9年	9年以上	計
男 児	4	2	1	1	2	1	4	1	0	6	22
女 児	5	4	1	0	1	3	4	0	1	5	24
計	9	6	2	1	3	4	8	1	1	11	46
率	19.6	13.0	4.3	2.2	6.5	8.7	17.4	2.2	2.2	23.9	100.0

6. 設備・修繕・保守の状況

6-(1) 固定資産関係

(単位：円)

取得年月	資 産 名	数 量	取得価格	勘定科目	業 者 名
2019. 7. 1	街路灯(グランド北・南側)	2	284, 040	構築物	昌電社 (株)
2019. 7. 2	パレット(園車)		989, 880	車両運搬具	旭自動車工業 (株)
2019. 8. 5	フリード(地域小規模用)		1, 403, 630	〃	〃
2020. 1. 10	除雪車		455, 000	〃	コメリ (株)
2019. 4. 24	監視カメラシステム	1	432, 000	器具・備品	セコム (株)
2019. 8. 15	ノートパソコン	15	1, 718, 280	〃	エクナ (株)
2019. 9. 13	エアコン (ボランティア室)	1	385, 604	〃	大成温調 (株)
〃	エアコン (医務室)	1	347, 198	〃	〃
〃	エアコン (静養室)	1	347, 198	〃	〃
2019. 10. 15	エアコン (マリア院 1 階食堂)	1	302, 400	〃	カメイ (株)
〃	エアコン (マリア院お御堂)	1	361, 800	〃	〃
2019. 11. 20	エアコン (マリア院 2 階食堂)	1	321, 023	〃	セキ商工
〃	エアコン (マリア院 3 階お御堂)	1	331, 328	〃	〃

6-(2) 修繕・車輛・業務委託関係

(単位：円)

年 月	修理・修繕名	支出額	勘定科目	業 者 名
2019. 8. 6	マリア院改修工事	6, 652, 800	建 物	鈴木製板 (株)
2019. 9. 9	家具庫扉修繕工事	152, 280	修繕費支出	シプコー東日本 (株)
2019. 11. 20	重油タンク修理	140, 800	〃	丸和理化水工業 (有)
2019. 5. 15	ゴミ処分料	137, 316	業務委託費支出	セレクトクリーン (有)
2020. 2. 3	ワックス清掃	141, 900	〃	寿広

6-(3) 設備保守関係

年 月	保 守 点 検 名	業 者 名	備 考
毎 月	エレベーター保守点検	(株) 日立ビルシステム東北支社	異常なし
毎 月	浄化槽保守点検	セレクトクリーン花泉 (有)	〃
毎 月	冷暖房設備保守点検	大成温調 (株)	〃
年 2 回	消防機器設備保守点検	旭電通 (株)	〃
	電気設備保守点検	電気保安協会	〃
	パソコンネットワーク保守他	エクナ (株)	〃

7. 年間主要行事

月	園 行 事	学校・民区行事	その他
4	一斉清掃 園遊会 消防点検	入学式（小・中学校他） 授業参観（中学校他） 小学校情報交換会	岩養協各専門部主任会議 岩養協幹事会 第三者評価報告会
5	子どもの日 開園記念日 マリア祭 楽天招待	民区懇談会（小・中学校） 民区廃品回収 運動会（小・中学校）	法人理事会 児童養護東北ブロック総会 児福協幹事会 一関児童相談所との協議会
6	安全委員会 大船渡市長杯球技大会 園内スポーツ交流会 莓狩り	遠足（小学校） 中・高総体 第1期考査（高校）	東北ブロック児養協研修会 児福協幹事会 児童協専門委員会 センターとの協議会
7	転地養護（松島町） 乳児院訪問 CAPワークショップ	授業参観（小、中学校） 個人面談（幼稚園） 山手民区縁日 夕涼み会、ラジオ体操	里親委託等推進会議 岩養協職員研修 SBI 研修会
8	花山サマーキャンプ ふれあいソフトボール大会 卒園生との交流会 ライオンズ夏祭り	一関夏祭り子ども神輿 地区駅伝大会（中学校） 夏休み作品展（小学校） 連絡協議会（小学校）	岩養協幹事会 要対協実務者会議 福祉避難所会議
9	焼肉招待 BBS球技大会 BBQボランティア やまなか家招待	新人体育大会（中学校） ふれあい参観（小学校） 第2期考査（高校） 運動会（幼稚園）	指導監査 岩養協給食主任会議 東北B新任職員研修 児童協研修
10	運動会 工場見学 スポ小大会	遠足（幼稚園） 中間テスト（中学校） 文化祭 民区防災訓練	全国施設長研究協議会 安全委員会全国大会 児童協施設間交流会 指導監査
11	収穫体験 福光園慰問 待降節 オータムキャンプ	職場訪問（幼稚園） 生徒総会（中学校） 学期末考査（中学校・高校） マラソン大会（小学校）	安全委員会全国大会 第三者評価訪問調査 要対協実務者会議 法人理事会
12	サンタニコラオのお祝い クリスマス会 年末年始一時帰省 年越し	三者面談（中学校） クリスマスお遊戯会（幼稚園） 餅つき（幼稚園） 授業参観（小学校）	岩養協広報部主任会議 岩養協幹事会 社会的養護推進検討会 里親会交流研修
1	新年挨拶・お年玉	3学期始業式 個別面談（幼稚園） 新入児一日入学	基幹的職員研修 FSW研修 地域福祉計画推進会議
2	エンジェルサポート 節分豆まき	新入園児面接（幼稚園） 民区PTA総会 3学期考査（中学校・高校）	岩養協全体研修会 児童協専門委員会 事務職員研修
3	卒園生を送る会（各ホーム） ひなまつり ホーム異動	公立高校入試 3学期終業式、卒業式	法人理事会

2-10 行事食の状況

月	行 事	献 立 名
4 月	入学式 入園式 復活祭 園遊会	お赤飯 ミートソース サンドイッチ 刺し身 ビーフンチャー 他 ちらし寿司 骨付き鳥もも肉 フライドポテト いちご フランクフルト たこ焼き 焼き鳥 玉こんにゃく 焼とり 焼きそば 他
5 月	憲法記念日 みどりの日 こどもの日 開園記念日 運動会	手巻き寿司 すまし汁 甘酢生姜 果物 山菜ごはん とん汁 浅漬け フルーツヨーグルト オムライス コンソメスープ 生野菜サラダ フライドポテト 柏餅 もち料理 紅白大福 のりまき いなりずし ポークウインナー 枝豆 卵焼き メロン 他
6 月	手作りおやつ	ピーチゼリー
7 月	七 夕 海の日 丑の日	七夕ビビンバ丼 春雨スープ キムチ漬け スイカ 海鮮かき揚げ丼 かき玉汁 浅漬け プラム うなぎ弁当 みそ汁 フルーツポンチ
8 月	山の日 夏祭り 焼き肉招待	グリーンピースご飯 豚汁 ところてん 和え物 フルーツポンチ おにぎり 流しソーメン わたあめ フランクフルト かき氷 他 焼肉 ジュース 他
9 月	防災の日 バーベキュー 幼稚園運動会 敬老の日 秋分の日	ごはん とん汁(缶詰) さばみそ煮缶詰 梅干し 焼肉 ひつまぶし かに汁 サラダ ジュース マスカット 他 のりまき いなり寿司 チキン フライドポテト 卵焼き ぶどう 他 ちらし寿司 なめこ汁 フルーツポンチ きのこご飯 芋の子汁 ほうれん草の胡麻和え フルーツ杏仁豆腐
10 月	十五夜 運動会 体育の日 手作りおやつ	滝見だんご 枝豆 栗 りんご さつま芋 梨 ぶどう他 お寿司弁当 ジュース ぶどう さつま芋ごはん 芋の子汁 浅漬け フルーツポンチ 焼き芋
11 月	文化の日 勤労感謝の日	五目ごはん(栗入り) 芋の子汁 鮭ホイル焼き フルーツポンチ ビビンバ丼 みそ汁 ヨーグルト 浅漬け 果物
12 月	サンタニコラオ 冬 至 天皇誕生日 クリスマスイブ クリスマス会(バイキ ング) 大みそか	手作りサンタクッキー りんご 小倉南瓜 ミートソース カルピス キウイ ちらし寿司 ブリン 骨付き鳥もも肉 コンソメスープ マッシュサラダ 他 お寿司 ピザ サンドイッチ フライドポテト サラダ ケーキ 果物 他 そば汁 尾頭付鯛 煮しめ 口取り スルメ オードブル 他
1 月	お正月 七草 鏡開き 成人の日 鍋の日	雑煮餅 お刺身 紅白なます 黒豆 伊達巻 刺し身 エビフライ 他 もち献立…雑煮 納豆 あんこ きな粉 紅白なます みかん ちらし寿司 なめこ汁 フルーツポンチ 寄せ鍋 果物
2 月	節 分 手作りおやつ 卒園生希望献	恵方巻き みそ汁 ケーキ大福 豆まき チョコラスク 天丼 中国ラーメン 焼き芋 刺し身
3 月	ひなまつり 卒業式 卒園式 東日本震災の日 春分の日 手作りおやつ	ちらし寿司 あさりみそ汁 浅漬け ヨーグルト 果物 刺し身 天ぷらうどん エビフライ 他 非常用…パックごはん インスタントみそ汁 牛丼の素 乾パン ミートスパゲッティ カルピス フルーツ白玉 他 きな粉揚げパン

令和元年度一関藤保育園事業報告

1. 一関藤保育園基本理念・基本方針・保育目標

◆ 社会福祉法人ふじの園

『キリストの愛と光によって導かれた子どもたちの尊厳と幸福を目指します』

◆ 一関藤保育園基本方針

キリスト教精神に基づき、可能性に満ちた一人ひとりの子どもたちは、より善いものを指向できる自由意志、美しい物に感動する豊かな感性を備えている。神から与えられたかけがえのない人格として受けとめ、個々の与えられた内的、外的生命力を十分発揮できるように相互の人格を尊重し、他者の立場を理解しあうことにより、思いやりや豊かな社会性が身につくように育む。

◆ 保育目標

- ・明るく元気で困難、失敗を恐れず意欲的に最後まで取り組む力
- ・思いやり、感謝の心、奉仕のこころ
- ・自ら考えて行動する力

2. 施設運営の総括

新園舎建設のため、既存のマリア院の解体工事が進む中、平成最後の31年度がスタートしました。グラウンドと未満児用園庭は、工事車両の往来と解体のための囲いで仕切られ今までのように戸外遊びは出来ない状態でした。年号は令和になり、熱中症の対応をして公園へのお散歩を充実していこうと考えた矢先に、他県で散歩中の園児の列に乗用車が追突する事故が発生し、様々な危険から園児を安全に守り、限られた環境の中での保育運営となりました。保護者参加の行事については、運動会是最寄りの小学校の体育館をお借りして行い、旧園舎の遊戯室で開催される行事としては最後となるクリスマスお遊戯会は、たくさんの保護者の参加の中、聖劇・遊戯・劇・合奏と盛りだくさんの演目でしたが、各年齢に合った発表に温かい拍手を頂きました。

31年度・令和元年度は、新園舎建設の事業が本格始動しました。5月初旬工事入札について5社に通知し、5月28日に入札を行い5月30日に工事請負契約を(株)平野組と交わし6月27日の起工式を経て工事着工となりました。当初12月末に新園舎完成引き渡しの予定でしたが工期が大幅に遅れ2月中旬引っ越しとなり、令和2年2月17日から新園舎での保育が開始となりました。外構工事完成が5月中旬ということで一年に及ぶ大きな事業となりました。この間に保育園から認定こども園への手続きを進め、県から令和2年3月27日に認可を頂きました。

新園舎での初めての大きな行事は卒園式でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のた

め、国の指導に従い、かなり縮小しての挙行となりました。『いつもと違う』『今までとは違う』がキーワードであらゆる面から試されることになった一年だったと感じています。

3. 入所年齢別入所状況（平成31年4月1日～令和2年3月31日）

月別 区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
乳児	5	5	6	6	6	6	7	8	8	8	8	8	81
1～2歳児	27	27	28	28	29	29	30	30	30	30	30	30	348
3歳児	22	22	22	22	22	22	22	22	23	23	23	23	268
4歳以上児	42	42	42	42	44	44	44	44	44	44	44	44	520
合 計	96	96	98	98	101	101	103	104	105	105	105	105	1217

4. 入所時内容概略

イ. 組別編成（令和2年3月31日現在）

組 別	年 齢	人 数	保育士数
つぼみ組	0～1歳	25	6
たんぽぽ組	2歳児	13	3
すみれ組	3歳児	11	1
	4歳児	12	1
	5歳児	10	1
ばら組	3歳児	12	2
	4歳児	12	1
	5歳児	10	1
合 計		105	16

ロ. 組別編成（平成31年4月1日）

組 別	男	女	計
0～1歳	8	11	19
2歳児	6	17	13
3歳児	12	10	22
4歳児	9	14	23
5歳児	9	10	19
合 計	44	52	96

5. 保育事業の概要

○ 保育方針

キリスト教的情操教育を根底とし、温かい雰囲気の中で子ども独自の人格の発展性を主眼としたモンテッソーリ教育法を取り入れ保育する。

○ 保育実践内容

◎モンテッソーリ教育

モンテッソーリ教具による個別指導を中心とした自由選択活動の環境を設定し、未満児は年齢別クラス、以上児は縦割クラスの中、午前中の保育時間に取り組み集中して活動に取り組むことで自己決定、自立へと導く。

◎食育

保育園における食育は、楽しく食べる子どもに成長していくことを期待し、「食べ物を選べる子」、「元気な体のわかる子」、「食べ物の育ちを感じる子」、「味のわかる子」、「料理のできる子」を目指して行う。

★食育・クッキング保育

年数回、年長児を対象に栄養士、保育士とともに実際に食材に触れ、調理器具を使用し調理実習を行う。子ども自身で調理した調理をみんなで実食する。

4月15日	箸指導(給食前)	11月5日	箸指導(給食前)
4月16日	種まき・おにぎりを作る(お米の紙芝居)お散歩	11月8日	未満児給食試食会 集団食育指導
4月22日	絵本の読み聞かせ	11月1日	クッキーを作る(職場訪問用) ※卵不使用のもの 年中児がクッキングの見学
5月13日	箸指導(給食前) 絵本読み聞かせ		
5月14日	梅ジュース・トマトの苗植え 箸の持ち方・4つのお皿について 調味料の味見や調理器具を見る	11月21日	絵本の読み聞かせ(年長)
		11月22日	餅つき誕生会給食
6月13日	ぎょうざを作る 自己配膳の仕方を覚える	12月3日	箸指導(給食前)
6月12日	絵本読み聞かせ	12月18日	絵本読み聞かせ
6月14日	箸指導(給食前)	1月14日	箸指導(給食前)
7月5日	以上児給食試食会・集団食育指導	1月22日	絵本読み聞かせ
8月8日	箸指導(給食前)絵本の読み聞かせ	2月4日	箸指導(給食前)
8月20日	とうもろこしの皮むき	2月5日	絵本読み聞かせ
9月17日	サンドイッチを作る お散歩	3月10日	ふじグループリクエスト給食
10月25日	カレー、フルーツポンチ作り	3月13日	オワカレー(当たり付き)

★リクエスト給食

料理の名前を覚えたり献立を考えたりすることで「食」への関心を深める。

年長児が自分たちで献立を考え、実際に給食で食べる。

実施日	メニュー
3月19日	・唐揚げ ・ポテトサラダ ・わかめの中華スープ ・デコポン

◎特別支援児保育事業

★音楽療法

音楽を通して、子どもの心を癒し、様々なセッションを行い、楽しく参加することにより人と人との間で心理的なコミュニケーションを持てるように導く。

月1回第3水曜日 音楽療法士、特別支援専門員、保育士と実施する。

実 施 内 容
・3歳児、4歳児、5歳児混合セッション
・総合ミーティング

参加対象児	一関教育委員会 教育相談対象児	5歳児	4名	計 11 名
		4歳児	4名	
		3歳児	3名	

★定期巡回相談

実施日	対象児		巡回相談員	
7月1日	一関教育委員会 教育相談対象児	14名	特別支援コーディネーター	3名
			健康作り課 主任保健師	1名

★育児相談 年4回 スーパーバイザーによる育児相談を実施

実施日	対 象	内 容
5月28日	5歳児	リズム・集団遊び
	職 員	担当児カンファレンス
	職員研修	わらべ歌指導
8月27日	5歳児	わらべ歌遊び（2歳児とのふれあい遊び）リズム
	職 員	担当者カンファレンス
	職員研修	わらべ歌指導
10月24日	4歳児	キッズ・ステップ教室
	担当職員	発達スキル検討会
	職 員	担当児カンファレンス
2月27日	4歳児	リズム 跳び箱 縄跳び等
	職 員	担当児カンファレンス

★年間行事

月 別	行 事			
4 月	1 進級・入園の日 12 保育協議会総会 16 クッキング(年長)	1 PTA 総会 17 音楽療法 26 布団持ち帰りの日	11 手作り弁当の日 25 避難訓練	24 職員会議 19 誕生会
5 月	9 手作り弁当の日 19 音楽療法 29 マリア祭	10 内科検診 21 誕生会 30 総合避難訓練	22 職員会議 24 親子バス遠足 31 布団持ち帰りの日	14 クッキング(年長) 28 保育指導
6 月	3 交通安全教室 19 音楽療法 28 布団持ち帰りの日	4 歯科検診 21 誕生会	11 避難訓練 24 職員会議	13 クッキング(年長) 27 福光園交流会
7 月	1 巡回指導 17 音楽療法 2～4 体験学習(桜町中学校)	5 保育参観試食会(試食会)親子避難訓練 19 誕生会	23 職員会議 7/29～8/9 修紅短大生実習	9 明生園交流会 27 夏祭り
8 月	21 職員会議 27 保育指導 19～30 東北福祉大生実習(保育実習1)	21 音楽療法 30 布団持ち帰り	22 避難訓練 21～23・26・27 体験学習(磐井中)	23 誕生会
9 月	12 運動会総練習 20 誕生会 2～13 東北福祉大生実習(保育実習2)	12 手作り弁当の日 25 音楽療法	14 運動会 26 避難訓練 30～10/4 個人面談	18 職員会議 27 布団持ち帰りの日
10 月	3 交通安全教室 16 音楽療法 24 保育指導	25 クッキング(年長) 29 総合避難訓練	10 手作り弁当の日 18 誕生会	23 職員会議 25 布団持ち帰りの日
11 月	12 内科検診 6 職場訪問(年少・年中・年長) 15 七五三 25 ～待降節	11 クッキング(年長・年中見学) 22 もちつき誕生会 8 避難訓練	8 未満児参観・試食会 20 音楽療法	20 職員会議 29 布団持ち帰りの日
12 月	7 避難訓練 11・12 お遊戯会総練習 27 布団持ち帰りの日	5 ニコラオのお祝い 14 クリスマスお遊戯会 29・30・31 年末休み	12 手作り弁当の日 19 職員会議	18 音楽療法 20 誕生会
1 月	1.2.3.年始休み 21 職員会議	9 手作り弁当の日 24 避難訓練	15 音楽療法 31 布団持ち帰りの日	17 誕生会
2 月	3 節分 7 誕生会 28 クッキング(年長) 15・16 引っ越し	5・26 音楽療法 21 職員会議 28 布団持ち帰りの日	6 手作り弁当の日 19 避難訓練 25・26・28 ボランティア(盛岡短期大学)	6 卒園記念写真撮影 27 保育指導
3 月	3 ひなまつり誕生会 14 卒園式 30・31 新年度準備	6 避難訓練 24 職員会議	12 手作り弁当の日 27 布団持ち帰りの日	13 園内お別れ会

6. 職員研修及び一関地区保育協議会分科会研修

(1) 研修会

研修会名	実施日	研修地	参加者
カトリック施設長会議	4月23日	仙台市	斎藤志華子 渡邊久美子
保育研究大会	6月3～4日	花巻市	佐藤美希 千葉友子 菅原亜耶
カトリック施設理事長園長研修会	6月5～7日	広島市	斎藤志華子 渡邊久美子
幼稚園教諭免許更新	7月14日	仙台市	佐藤宏美 千葉友子
幼稚園教諭免許更新	8月9～10日	仙台市	佐藤宏美 千葉友子
キャリアアップ研修	8月10～11日	滝沢市	菅原亜耶
キャリアアップ研修	8月26～28日	滝沢市	石川京子 佐藤宏美
キャリアアップ研修	9月7～8日	滝沢市	菅原亜耶
キャリアアップ研修	9月22～23日	滝沢市	及川源一郎
キャリアアップ研修	10月19～20日	滝沢市	佐々木利恵
カトリック保育施設職員研修会	10月30日	仙台市	斎藤志華子 他3名
モンテッソーリ東北支部役員会	10月26日	福島市	千田美夕紀
幼稚園教諭免許更新	11月9～10日	仙台市	佐藤宏美 千葉友子
県南振興局研修(虐待・感染症等)	11月13日	北上市	渡邊久美子
キャリアアップ研修	1月12～13日	盛岡市	佐々木利恵
キャリアアップ研修	1月30～31日	盛岡市	石川京子
キャリアアップ研修	2月8日～9日	盛岡市	千葉友子
保育園の予算と決算セミナー	2月20日	盛岡市	斎藤志華子 佐藤桂
園内モンテッソーリ研修	週1回	保育園	全職員
保育指導園内研修	月1回	保育園	全職員

(2) 一関地区保育協議会分科会研修

分科会	実施日	参加者	分科会	実施日	参加者
園長	5月23日	斎藤志華子 渡邊久美子	表現	9月12日	宮本香 守屋智咲
給食	5月28日	佐藤美希 夏堀綾香	環境	9月19日	菅原優奈
主任	5月30日	千田美夕紀 佐々木利恵	特別支援	9月27日	佐藤宏美 菅原亜耶
言葉	6月4日	佐々木美沙	健康	10月2日	及川源一郎
5歳児	6月11日	森谷志織	事務	10月3日	佐藤桂
人間関係	6月13日	千葉友子	未満児	10月4日	阿部沙知

分科会	実施日	参加者
環 境	6 月 18 日	菅原優奈
健 康	6 月 20 日	及川源一郎
特別支援	6 月 25 日	佐藤宏美 菅原亜耶
表 現	6 月 27 日	宮本香 守屋智咲
未満児	7 月 2 日	阿部沙知
事 務	7 月 4 日	佐藤桂
園 長	8 月 20 日	斎藤志華子 渡邊久美子
給 食	8 月 22 日	佐藤美希 夏堀綾香
主 任	8 月 27 日	千田美夕紀 佐々木利恵
言 葉	9 月 3 日	佐々木美沙
5 歳児	9 月 5 日	森谷志織
人間関係	9 月 10 日	千葉友子

分科会	実施日	参加者
保健衛生	10 月 8 日	石川京子 岩渕呼小夏
主 任	10 月 25 日	千田美夕紀 佐々木利恵
園 長	10 月 29 日	斎藤志華子他 1 名
言 葉	11 月 7 日	佐々木美沙
人間関係	11 月 14 日	千葉友子
表 現	11 月 27 日	宮本香 守屋智咲
給 食	11 月 28 日	佐藤美希 夏堀綾香
特別支援	12 月 3 日	佐藤宏美 菅原亜耶
未満児	12 月 4 日	阿部沙知
健 康	1 月 8 日	及川源一郎
事 務	1 月 9 日	佐藤桂
保健衛生	1 月 16 日	石川京子 岩渕呼小夏

7 実習生・職場体験・ボランティア受け入れ状況

学 校 名	人数	実習期間
桜町中学校	2	7 月 2 日～7 月 4 日
修紅短期大学	1	7 月 29 日～8 月 9 日
一関中学校	5	8 月 27 日
磐井中学校	3	8 月 21 日～23 日・26 日・27 日
東北福祉大学（保育実習 1）	1	8 月 19 日～8 月 30 日
東北福祉大学（保育実習 2）	1	9 月 2 日～9 月 13 日

◎ 受け入れ校……5 校 12 名